

# Press Release

2007年 2月 14日

報道関係各位殿

エクセルソフト社は、ヘルプオーサリングツール  
**MadCap Flare 2.5 (日本語 GUI 版)** と  
ムービー作成ツール **MadCap Mimic 1.0**、  
画像キャプチャーツール **MadCap Capture 2.0** を  
2007年 2月 15日に一斉に販売開始します

■ エクセルソフト株式会社（東京都港区 代表取締役 渡辺光敏 資本金1千万円 TEL 03-5440-7875）は、MadCap Software 社のヘルプ オーサリングツール MadCap Flare の新バージョン Flare 2.5 を販売します。Flare 2.5 では、ユーザーインターフェースに日本語、フランス語、ドイツ語が追加され、さらに Windows Vista、Microsoft Office 2007 をサポートします。また、新製品のムービー作成ツール MadCap Mimic 1.0 と、画面キャプチャーツール MadCap Capture 2.0 も同時に販売開始します。

## ■ 製品名：

- **MadCap Flare 2.5**  
(マッドキャップ・フレア・2.5)
- **MadCap Mimic 1.0**  
(マッドキャップ・ミミック・1.0)
- **MadCap Capture 2.0**  
(マッドキャップ・キャプチャー・2.0)



## ■ 製品カテゴリー：

ヘルプ オーサリングツール  
ムービー作成ツール  
スクリーン キャプチャー ツール

## ■ 製品概要

### MadCap Flare 2.5

Madcap Flare は、革新的なクロスブラウザ、クロスプラットフォーム ヘルプの生成に加えて、.NET アプリケーション用ヘルプ、Microsoft HTML ヘルプ (.chm) および印刷文書を生成します。新バージョン 2.5 では、ユーザーインターフェースに日本語、フランス語、ドイツ語が追加されました。また、Microsoft Office 2007、Windows Vista をサポートします。Microsoft Word ドキュメント、Adobe FrameMaker、HTML ドキュメント、RoboHelp プロジェクト、さらには HTML ヘルプ プロジェクトもインポートします。

## Flare 2.5 の新機能

- 日本語、英語、フランス語、ドイツ語のユーザーインターフェース
- Microsoft Word 2007 サポート
- Microsoft Windows Vista サポート
- WebHelp と DotNet Help での検索機能強化 (類義語サポート)
- Microsoft Word 2007 を利用した新しい出力形式
  - ◇ Microsoft XPS (XML paper specification)
  - ◇ Microsoft DOCX
  - ◇ Direct PDF 出力
- Capture と Mimic のシングルソース統合強化
  - ◇ Flare からメディアを直接挿入
  - ◇ 相互メディアの変数サポート

## MadCap Mimic 1.0

MadCap Software から ムービー作成ツールの新製品「Mimic 1.0」がリリースされました。MadCap Mimic は、プログラミング知識を必要としない、ソフトウェアのムービーを迅速かつ簡単に作成する最先端のソフトウェア シミュレーション ツールです。セールス、マーケティング、テクニカル サポート、e ラーニング、ヘルプシステムなど、さまざまな目的に合わせてムービーを作成できます。

### Mimic 1.0 の機能

- Mimic ムービー フォーマット  
Flash に代わる XML ベースのムービーフォーマット。コンパイル時間が短く、出力ファイルのサイズも小さく、Flash のビデオ品質以上です。Adobe Flash の出力も可能。
- MadCap Flare と統合
- プロジェクト指向型のワークフロー  
複数のムービーを含むプロジェクトを作成でき、個々の小さなムービーをリンクし、大きなムービーにまとめることができます。
- 多様なレコーディング オプション  
フルスクリーンや特定のアプリケーション、またはスクリーン上の特定の領域なども指定できます。
- ビジュアルなタイムライン  
ムービー フレームの動作とオブジェクトを同期させ、正確な時間と指定したシーケンスで動作を実行させることができます。
- ヘルプビューアでムービー再生  
MadCap Help Viewer v2.5 で、Mimic ムービーがサポートされます。Flare 2.5 に含まれるヘルプでそのサンプルを見ることができます。

## MadCap Capture 2.0

新バージョンの MadCap Capture 2.0 は、MadCap Flare と Mimic に統合できます。

### Capture 2.0 の新機能

- MadCap Capture 内で変数をサポート
- MadCap Flare と MadCap Mimic へのシングルソース統合 (相互製品変数サポート)
- シングルおよび複数イメージのオブジェクト テキストのスペルチェック
- 多目的イメージ出力。印刷マニュアル、カタログ、Web、ビデオチュートリアルなどに使用できるシングルソース グラフィックの生成が可能です。

## MadPak — 究極のオーサリング バンドル製品

MadCap Flare、MadCap Mimic、MadCap Capture をセットにした低価格のバンドル製品です。MadCap Flare、Mimic、Capture を密接に統合し、オーサリング処理、スクリーンキャプチャ、ソフトウェア シミュレーションをシームレスに実行できます。

Mimic と Capture は、Flare インターフェース内から起動でき、Flare のトピック、目次、ブラウザシーケンスから Mimic ムービーと Capture のスクリーンショットへのリンクを素早く追加できます。

### ■ 必要なシステム

- OS: Microsoft Windows 2000 (SP4)、Windows XP (SP2)、Windows Vista
- CPU: Pentium-III、1 GHz (Pentium 4 またはそれ以上を推奨)
- メモリ: 最低 512MB
- 空きディスク容量: 最低 200 MB(Flare、Mimic)、最低 20MB (Capture)
- Microsoft .NET Framework 2.0
- Microsoft Internet Explorer 5.5 またはそれ以降

### ■ 価格

- MadCap Flare 2.5 (パッケージダウンロード版) ¥124,740 税込価格 (¥118,800 本体価格)
- Madcap Mimic 1.0 (ダウンロード版) ¥44,100 税込価格 (¥42,000 本体価格)
- MadCap Capture 2.0 (ダウンロード版) ¥13,125 税込価格 (¥12,500 本体価格)
- MadPak (ダウンロード版) ¥161,700 税込価格 (¥154,000 本体価格)

上記価格は標準価格です。2007 年 3 月末日までサポートメンテナンス同時購入キャンペーンを実施しております。また、2007 年 2 月末日まで Adobe (Macromedia) Robohelp からの乗り換えキャンペーンも実施中です。詳細は弊社 Web ページをご覧ください。

<http://www.xlsoft.com/jp/products/madcap/index.html>

なお、MadCap Flare 2.5 のパッケージ版の出荷開始は、2007 年 2 月 20 日の予定です。

### ■ エクセルソフト株式会社について

エクセルソフト株式会社は、ソフトウェア開発ツールを中心に世界中の優れたソフトウェアを日本およびアジアにおいて販売しています。

コンパイラ、帳票ツール、デバイスドライバ開発ツール、ヘルプ作成ツール、セキュリティソフトウェアなど幅広い製品を提供し、今日のコンピュータ ユーザーの多様なニーズに応えています。ソフトウェアの日本語および他言語へのローカライズ業務も承っています。

### ■ MadCap Software 社について

MadCap Software 社は、長年に渡りテクニカル ライティング、ヘルプ・コミュニティをリードしてきたメンバーによって設立された新しい会社です。RoboHelp を開発した eHelp Corporation の主力メンバーをはじめ、この業界の経験豊富なアーキテクトおよびエキスパートが結集しています。MadCap Software 社は今後もテクニカル コミュニケーション業界をリードしていきます。

このプレス・リリースについてのお問い合わせは下記までお願い申し上げます。

[お問い合わせ先] エクセルソフト株式会社 営業部

TEL:03-5440-7875

URL:<http://www.xlsoft.com/>

FAX:03-5440-7876

E-mail: [xlsoftkk@xlsoft.com](mailto:xlsoftkk@xlsoft.com)

記載された社名、製品名、機種名は、各社の商標または登録商標です。